

歯科材料 5 歯科用接着充填材料  
管理医療機器 歯科用象牙質接着材(42483002)

## ジーシー ユニフィルボンド

### 【禁忌・禁止】

メタクリレート系ポリマー、メタクリレート系モノマー、エタノールに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

### 【形状・構造及び原理等】

#### 形状

- ・セルフエッチングプライマー：液（6 mL）
- ・ボンディング材：液（6 mL）

#### 主成分

- ・セルフエッチングプライマー：  
エタノール、水、4-メタクリロキシエチルトリメリット酸
- ・ボンディング材：  
メタクリル酸エステル

#### 原理

本品を歯面に塗布すると、歯質が脱灰すると同時にモノマー成分が浸透し、その後、光照射することによってモノマー成分が重合し、歯質と接着する。

### 【使用目的又は効果】

歯科充填用コンポジットレジンと歯質との接着及び辺縁封鎖に用いる。

### 【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) 光照射（時間・照射力）が不十分な場合には、接着力が低下するので注意すること。また、窩洞が深い場合など照射口がボンディング材塗布面に近づけられない場合には、20 秒以上照射すること。

### 【使用方法等】

- 1) 通法に従い、窩洞形成を行います。
- 2) 弱圧エアにより、歯面を乾燥します。
- 3) 露髄部分や歯髄に著しく近接した場合には、通法に従って、水酸化カルシウム製剤で覆髄処置を行います。
- 4) エナメル質への接着を重視したい症例では、ジーシーエッチング液を用い、エナメル質にりん酸処理 30 秒、水洗、乾燥を行ってから本品を使用することにより、高い接着力が得られます。
- 5) セルフエッチングプライマーを採取皿に一滴採取し、マイクロチップアプリーケーターなどでエナメル質及び象牙質表面に充分塗布します。20 秒後に弱～中圧でエアブローし、プライマー表面に光沢が出るまで乾燥します。
- 6) ボンディング材を採取皿に一滴採取し、マイクロチップアプリーケーターなどでエナメル質及び象牙質に均一に薄く塗布します。（必要に応じて弱圧エアにより、薄く伸ばします。）
- 7) 可視光線照射器を用いて 10 秒間光照射し、ボンディング材を硬化させます。コービー※<sup>1</sup>を使用した場合は 10 秒間の照射（窩洞が深い場合：20 秒以上照射）、G-ライト※<sup>2</sup>を使用した場合は 5 秒間の照射（窩洞が深い場合：10 秒以上照射）、フリッポ※<sup>3</sup>を使用した場合は 3 秒間の照射（窩洞が深い場合：6 秒以上照射）を行います。  
※<sup>1</sup> コービー：  
ハロゲンランプを採用した歯科用可視光線照射器。  
※<sup>2</sup> G-ライト：  
LED を採用した歯科用可視光線照射器、ただし、LED 採用他社製歯科用可視光線照射器を使用する場合は、コービーの光照射時間を参考にすること。  
※<sup>3</sup> フリッポ：  
キセノンランプを採用した歯科用可視光線照射器。

- 8) 可視光線硬化型コンポジットレジンを充填し、可視光線照射器にてコンポジットレジン硬化させます。
- 9) 通法に従い、修正及び研磨を行い終了します。

### 【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) ワーセルフエッチングプライマーを塗布後、水洗してしまったり、唾液がついてしまった場合には、再度水洗、乾燥後、プライマー処置を行うこと。
- 2) 採取時、セルフエッチングプライマーとボンディング材が混ざらないように注意すること。採取後はなるべく早く使用すること。環境光により硬化することから、付属の遮光カバーを用いて遮光すること。
- 3) 弱圧エア等をセルフエッチングプライマー塗布面及びボンディング材塗布面にあてる場合は、事前にエアースリンジからオイルミスト等接着阻害物質が噴射されていないことを確認してから行うこと。

### 【使用上の注意】

- 1) 使用注意（次の患者には慎重に適用すること）  
① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本品及び類似品に対して過敏症歴がなくとも問診を行い、慎重に適用すること。
- 2) 重要な基本的注意  
① 本品に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本品を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起したときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。  
② 本品を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、テーブル、床上などにこぼしたときは、すぐ乾いた布で良く拭き取ること。  
③ 本品が衣類に付着すると除去が困難なことから、エプロンなどを使用して付着を防止すること。  
④ 本品を使用する際には、適切な換気（1 時間あたり数回の換気）がなされている場所で使用すること。  
⑤ 本品が、口腔粘膜、皮膚などに付着しないように充分注意すること。歯肉、口唇など粘膜面に付着すると炎症（白変、水疱など）を生じることがあるため、ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること。（ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします。）口腔粘膜に付着した場合にはすぐに綿球などで拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。また、皮膚に付着した場合にはすぐに石鹸で洗浄すること。万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄した後、眼科医の診断を受けること。  
⑥ 本品が歯肉、口唇など粘膜面に付着すると炎症（白変、水疱など）を生じることがあるため、ラバーダムを使用するなど、口腔粘膜・口唇への接触を防止すること。（ラバーダムなどで口腔粘膜・口唇への接触が防止できない部分については、ココアバターなどを塗布することをお勧めします。）万一、歯肉などに付着した場合には、すぐに綿球で拭き取り、操作終了後に十分に水洗すること。炎症（白変、水疱など）が生じた場合でも、これは一過性の現象であり短期間（1～2 週間）で回復することから、炎症（白変、水疱など）を起こした部位にはブラッシングなどの物理的刺激を与えないように患者へ説明を行うこと。  
⑦ 本品の誤飲には充分注意すること。  
⑧ 本品の容器は、使用後すぐに密栓すること。  
⑨ 光照射の際は、保護眼鏡などを使用し、照射光を直視しないこと。  
⑩ 他の製品と混用しないこと。

- ⑪本品は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑫本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

3) 相互作用

(1) [併用注意] (使用に注意すること)

- ①本品を使用する場合は、【使用方法等】に記載されている歯面処理材を必ず使用すること。

4) 不具合・有害事象

[有害事象]

(1) その他の有害事象

- ①本品の口腔粘膜などへの付着により、白変、発赤、びらん、水疱などの過敏症状が発生することがあります。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・セルフエッチングプライマーは冷蔵庫に保管し、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・ボンディング材は冷暗所に保管する。
- ・使用及び保管場所には、消火装置を備える。
- ・本品は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。

[有効期限]

本品は、包装に記載の使用期限※までに使用すること。

※ (例 EXP. 2018-02 は  
使用期限 2018年 2月 を示す。)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシー

主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー

住所 : 〒113-0033  
東京都文京区本郷3丁目2番14号

電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480